

札幌市営地下鉄におけるタッチ決済の実証実験の開始について①

■実証実験開始日

2025年4月26日（土）始発から

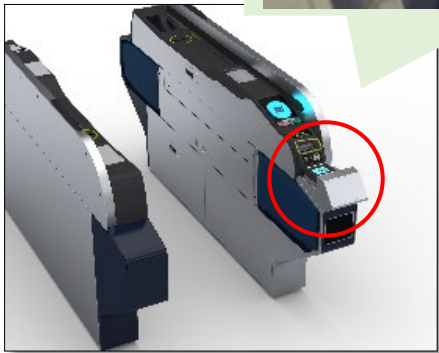
■専用リーダーの設置箇所・台数

全49駅の各改札口に1台

※南北線さっぽろ駅には各改札口に2台設置

札幌市営地下鉄におけるタッチ決済の実証実験の開始について②

【専用リーダー】



【ご利用方法】



【入場】
カード等
をかざす



地下鉄
に乗車



【出場】
カード等
をかざす

●札幌市営地下鉄におけるタッチ決済の実証実験の開始について

札幌市営地下鉄の全 49 駅において、タッチ決済により乗車が可能となるサービスの実証実験を、2025 年 4 月 26 日（土）から開始いたしますのでお知らせします。

今回試行するサービスは、出張などで一時滞在する方やインバウンドの利用が特に見込まれ、新たな決済手段が増えることで、利用者の利便性向上につながると考えております。

今後も多くの方が利用しやすい札幌市営地下鉄となるよう、本事業をはじめ、サービス向上を図るさまざまな取り組みを進めてまいります。

1 経緯・目的

2023 年 10 月に、DX に関して民間企業から提案を募る「札幌 DX ラボ（※）」に対し、タッチ決済を活用した乗車サービスの実証実験について提案があった。

同サービスにより、新たな決済手段が増え、乗車券や IC カードを購入することなく地下鉄に乗車可能となることから、市民の皆さまをはじめ、国内外から札幌市を訪れる方の利便性を向上させることを目的に実証実験の開始を決定した。

※札幌 DX ラボ：民間企業の自由な発想による先進的かつ DX につながる実証実験の提案を受け付け、その実施をサポートする窓口

2 開始日・対象駅

(1) 開始日

2025 年 4 月 26 日（土）始発から

(2) 対象駅

札幌市営地下鉄全 49 駅

(3) 専用リーダー付改札機設置数

各改札口に対し 1 台設置

※バリアフリー等の観点から、幅が広い改札機を中心に設置している。また、南北線さっぽろ駅には各改札口に 2 台設置。



▲専用リーダー付改札機

3 利用方法

タッチ決済に対応しているクレジットカードやスマートフォン等を、自動改札機に設置された専用のリーダーにかざして地下鉄に乗車する。



入場時に専用リーダーにかざす



地下鉄に乗車



出場時に専用リーダーにかざす

4 タッチ決済対応ブランド

Visa、Mastercard®、JCB、American Express、Diners Club、Discover、銀聯



5 乗車料金

すべて大人普通料金を適用

※小児料金や福祉割引・乗継割引などの各種割引は適用されない

6 今後の方向性

乗降データの分析や本実証実験の効果検証を行い、対応する改札機数を増設するなど、実証実験後の本格実施に向けて検討する。

<参考：実証実験実施主体と役割>

札幌市	実証実験に関する各企業間の調整およびプロモーション デジタル技術およびデータ利活用の検討
札幌市交通局	実証実験におけるフィールドの提供、現場運用、各種調整における統括 等
三井住友カード株式会社	決済プラットフォームの提供 Visa、Mastercard®、銀聯のキャッシュレス決済の導入支援および認知プロモーション
ビザ・ワールドワイド	Visa のタッチ決済に関するソリューション提供・認知プロモーション
株式会社北海道銀行	北海道地域における認知プロモーションの展開
道銀カード株式会社	北海道地域における認知プロモーションの展開
株式会社ジェーシーピー	キャッシュレス決済の導入支援、 JCB および American Express、Diners Club、Discover の タッチ決済に関するソリューション提供・認知プロモーション
株式会社北洋銀行	北海道地域における認知プロモーションの展開
株式会社札幌北洋カード	北海道地域における認知プロモーションの展開
日本信号株式会社	タッチ決済に対応した改札機システムの開発 運賃判定に関する SaaS 型プラットフォームの提供
QUADRAC 株式会社	交通事業者向け決済および認証に関する SaaS 型プラットフォームの提供

【問い合わせ先】

(タッチ決済による実証実験に関すること)

交通局事業管理部営業課 高橋・飯田 電話：896-2706

(札幌 DX ラボに関すること)

デジタル戦略推進局スマートシティ推進部デジタル企画課 松島・城 電話：211-2136